

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	128 町税の収納業務		
担当課	住民税務課	担当係	税務係
現状と課題	現年分徴収率は改善されているものの、平成24年度滞納繰越額が町税127,069千円で徐々に増加している状況である。滞納繰越額を減少させるにあたり、差押等の積極的な滞納処分も必要な反面、支払能力のない滞納者や相続人不明者の執行停止等の処分も必要となる。また、分納誓約の履行の徹底、滞納者の財産に関する調査も必要である。		
取組内容（見直し概要）	公平・公正な観点から、自主納税により滞納額の減少に努める。また、滞納者の支払能力の有無を明確に判断し、適正な滞納処分を実施する。今後も滞納整理機構等活用しながら、徴収率向上を図っていく。		
目標	町税の増収を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	129 国民健康保険税の賦課・徴収		
担当課	住民税務課	担当係	税務係
現状と課題	給付費が増加する一方で、合併以降税率を据置としてきたことにより国保会計の基金も底をつき赤字会計となっている。国保会計の独立採算の観点から、平成23年度から毎年大幅な税率改正を実施し住民負担は増えてきているが、毎年一般会計からの借入金に依存している状況にあり、今後もさらなる税率改正が必要となる。一方で、滞納繰越額も増加傾向にあるため、滞納額の減少が求められる。		
取組内容（見直し概要）	国保税率が県平均を上回るまでは給付費とのバランスをみながら徐々に税率改正を実施していく。ただし、県平均を上回る状況になれば一般会計からの繰出金（赤字補填）での対応とすることとし、国保税が高くなる理由については住民の皆さんに対し丁寧に説明していく。また、滞納については町税と併せ、徴収率の向上を図っていく。		
目標	国民健康保険税の適正な確保に努める。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	130 普通財産管理事業（土地）		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	過去の経過により、未利用地を多数抱えており、草刈等の維持管理に苦勞している。代替地等で取得した後、何年間も管理されずに放置されていた土地が、住民からの指摘により発覚し管理を始める事例がここ数年増えている。用途の見込めない売却可能資産については、積極的に売却していく必要がある。		
取組内容（見直し概要）	資産の売却・有効活用等、今後の方向性に関する政策研究チームを設置し、研究・検討を進める。		
目標	資産の有効活用を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	131 普通財産管理事業（建物）		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	行政財産としての用途を廃止した建築物の維持管理を実施。旧しらかば共同作業所、旧大日向保育園、海瀬コミプラ施設等、普通財産の建物が増加傾向にあり、適切な用途の決定が必要となる。		
取組内容（見直し概要）	資産の売却・有効活用等、今後の方向性に関する政策研究チームを設置し、研究・検討を進める。		
目標	資産の有効活用を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	132 普通財産管理事業（貸付）		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	平成26年度以降、長期契約の更新時期がくる。貸付料再算定や算出根拠の見直し、契約期間等を考える必要がある。また、無償契約、永年契約等、契約書（原本）管理等を適正に行っていく必要がある。		
取組内容（見直し概要）	資産の売却・有効活用等、今後の方向性に関する政策研究チームを設置し、研究・検討を進める。		
目標	資産の有効活用を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	133 普通財産管理事業（借上）		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	長期的に絶対必要な土地に関しては買い上げ交渉により借上費用の軽減に努めているが、交渉困難な土地もあり、慎重な対応が必要である。		
取組内容（見直し概要）	資産の売却・有効活用等、今後の方向性に関する政策研究チームを設置し、研究・検討を進める。		
目標	資産の有効活用を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	134 霊園管理事業		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	墓地所有者の中で、承継者のいない墓地が発生している。そのため、霊園管理負担金の納付がされない状況が発生していく可能性がある。旧町村間で、管理負担金の取扱いが異なる。		
取組内容（見直し概要）	現状どおりとし、管理負担金については、時期を見ながら見直すことを検討していく。		
目標	資産の有効活用を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	135 駐車場管理事業（東町第1・2、四ッ谷、八千穂駅）		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	買い物客等の利用のために設置してきた経過があるが、一部の方が占有して利用する実態が見られる。無料のままで良いのか、町が管理していかなくてはならないのかなど、検討が必要である。		
取組内容（見直し概要）	駐車場を占有する方に対しては有料で貸し付ける方法を検討し、維持管理等については、地元区や商工会と相談していく。		
目標	資産の有効活用を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	136 宅地造成事業		
担当課	建設課	担当係	道水路係
現状と課題	民間不動産業者の方が安いため、雁明団地について平成25年度より3割値下げの販売価格改定した。		
取組内容（見直し概要）	平成27年度以降、中部横断道の開通を踏まえ検討していく。		
目標	資産の有効活用を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	137 施設やサービス利用に対する使用料・手数料の徴収		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	使用料等については町村合併時、料金の安い方に統一したり、長年にわたって据え置かれてきたものも多く、町の財政状況や社会経済状況の変化、さらに利用する人と利用しない人などを考慮した適正な見直しが必要である。「受益と負担の公平性の確保」が目的であるが、低額・無料の期間が長かったものもあり、見直しに関しては丁寧な説明が必要である。		
取組内容（見直し概要）	使用料・手数料の見直しに関する政策研究チームを設置し、検討・見直しを進める。		
目標	使用料・手数料の見直しを進める。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	見直し	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	138 新たな収入源の検討		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	広報さくほへの有料広告の実施など、新たな財源の確保に努めてきました。しかし多様な住民ニーズへの対応、財政健全化のためには新たな収入源を検討していく必要がある。		
取組内容（見直し概要）	町の財産である「水や森林」を活用し、収入増に向けた取り組みを進める。新たな収入源を検討するため、政策研究チーム等で検討を進める。		
目標	新たな収入財源の研究を積極的に進める。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】町税等の収入（自主財源）の確保に努める

活動計画	139 ふるさと応援寄付金		
担当課	住民税務課	担当係	税務係
現状と課題	現在は町のホームページ等で募集を行い、納税者の方には礼状を送付しているが特産品の特典はない。件数・金額とも増加傾向にある。		
取組内容（見直し概要）	効果的なPR方法を研究し、積極的にPRしていく。地域活性化の観点から礼状に加え町の特産品等の贈呈について検討していく。		
目標	ふるさと納税の取り組みを進める。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	140 佐久庁舎・八千穂庁舎管理事業		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	分庁方式について、利便性が悪いという指摘を職員・住民からいただくことがある。耐震診断の結果、耐震補強が必要な状況である。八千穂庁舎はボイラーがかなり老朽化している。庁舎のあり方を踏まえ、今後検討が必要である。		
取組内容（見直し概要）	今後、住民等との話し合いをしながら検討する。町の方針として、庁舎を統合し、庁舎の位置によっては別に支所の総合窓口を置く方向とする。統合の年度については、跡地検討の問題もあるので、ここでは明示しない。		
目標	公共施設の再編・統廃合を検討する。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	141 ゲートボール場管理事業		
担当課	健康福祉課	担当係	高齢者係
現状と課題	高齢者福祉施設として設置された施設であるが、社会体育の施設として見直す余地はある。競技人口の減少により、現在の規模の縮小及び施設の維持管理方法について見直す必要がある。		
取組内容（見直し概要）	現在3箇所ある屋内ゲートボール場について、平成32年度までに統廃合し、1箇所とする。統合するまでは、軽微な改修のみとする。		
目標	公共施設の再編・統廃合を検討する。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	142 地域包括支援センター運営事業		
担当課	健康福祉課	担当係	高齢者係
現状と課題	合併以降、2回場所を移転している。医療と介護の連携上、現在の福祉ゾーンにあることにメリットがあるが、高齢者福祉部局との連携といった業務の効率化の観点においては見直す余地がある。		
取組内容（見直し概要）	現状どおりとし、庁舎統合にあわせて検討する。		
目標	公共施設の再編・統廃合を検討する。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	143 学童クラブ運営事業（再掲）		
担当課	こども課	担当係	こども支援係
現状と課題	各家庭の状況が多様化し、児童の放課後等の過ごし方も変化しているため、それに対応したサービスを指導員の質の向上とあわせ提供していく必要がある。また、利用形態が異なるため、利用者負担の見直しが必要である。		
取組内容（見直し概要）	平成27年度4月から中央クラブとしらかば広場の2箇所で開催する。学童クラブの将来のあり方については今後検討する。		
目標	公共施設の再編・統廃合を検討する。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	144 栄・海瀬・八千穂保育園舎の施設管理		
担当課	こども課	担当係	保育園係
現状と課題	最も古い建物は八千穂保育園で29年経過している。どの保育園も修繕が必要な箇所はあるが、作りがしっかりしており、大規模改修の必要は今のところ見られない。		
取組内容（見直し概要）	現状の3園を継続することとし、園児数が激減するような状況が推測された段階で、統合を含めて検討することとする。		
目標	公共施設の再編・統廃合を検討する。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	145 公共施設等総合管理計画の策定		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	人口減少等による公共施設等のニーズの変化や、建物や道路・橋りょう・上下水道等インフラ施設の老朽化により将来莫大な更新費用が発生する可能性があるため、長期的な視野に立った公共施設等の総合的な見直しが必要である。		
取組内容（見直し概要）	公共施設等総合管理計画を策定する。計画策定に対する財源措置は平成28年度までであるため、平成28年度までに策定する。		
目標	公共施設の再編・統廃合を検討する。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	策定	
	28	策定	
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	148 旧しらかば共同作業所		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	平成15年度に改築し平成22年度までしらかば共同作業所として活用していたが、現在は利用実態がない。		
取組内容（見直し概要）	福祉施設としての活用の検討を進める。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	見直し	
	29	見直し	
	30	見直し	
	31	見直し	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	149 八千穂自然休養村管理センター		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	平成8年度に八千穂農協から購入し、同年改築を行っている。その後1階を大門・高根公民館として区へ無償で貸付し、2階部分を埋蔵文化財の町有書庫として使用している。		
取組内容（見直し概要）	現状どおりとするが、2階部分を町有書庫として使わなくなれば、地元に移管する。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	150 婦人研修センター管理事業		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	天井が高いため、冬季の暖房効率が悪く照明が暗い。建物も老朽化しており、維持管理費の割に、町民の利用頻度は少なく収入は非常に低い。施設のあり方について見直しの余地がある。		
取組内容（見直し概要）	納税相談・健康健診・選挙等、行政側の利用頻度が高いため、現状維持とするが、庁舎統合にあわせて、施設のあり方について見直すこととする。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	151 町営住宅・厚生住宅維持管理事業		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	多くの住宅が建設から15～30年程度経過しており、経年劣化による修繕費の増加が危惧される。また、設備の時代遅れが見られ入居希望者のニーズとギャップが見られる。更に入居者の世帯構成が変化しつつある（高齢者世帯、母子世帯、障がい者世帯など）。厚生住宅の位置づけが曖昧になっている。		
取組内容（見直し概要）	今ある住宅をできるだけ活用し、老朽化した住宅は順次廃止する方向とする。福祉対策の住宅は別途検討する必要がある。町として空き家対策と連携しながら検討していく。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	152 隣保館運営事業		
担当課	住民税務課	担当係	人権政策係
現状と課題	隣保館を地区公民館に移管する等廃止を含めた中で地域と協議しているが、なかなか進まない。同和問題を含めたあらゆる人権行政（人権教育含む）を取り扱う部署及び施設の拠点の検討を要する。		
取組内容（見直し概要）	引き続き協議し、平成32年度を目標として隣保館を地元へ移管していく。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	153 東町公衆トイレ維持管理事業		
担当課	住民税務課	担当係	生活環境係
現状と課題	年間維持管理費50,000円で東町区に委託し清掃をお願いし、電気料・上下水道料・修繕費が町負担である。商店街利用者のうちどれだけの方が利用されているか不明であり、今後も必要か判断が難しいところがある。		
取組内容（見直し概要）	平成27年度から町管理しないこととし、地元移管に向けて協議していく。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28		
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	154 高齢者福祉施設指定管理事業		
担当課	健康福祉課	担当係	福祉係
現状と課題	指定管理者制度により平成23年度から町社会福祉協議会と指定管理に係る協定書を締結している。デイサービスセンター等は、指定管理あるいは町社会福祉協議会本体の事務所と介護保険事業の施設を兼ねているため、経費負担のルールが煩雑となっている。		
取組内容（見直し概要）	補助金・指定管理・委託事業等全体の中で、平成28年度の指定管理に係る協定書更新時までには検討し見直しを行う。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	見直し	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	155 陽だまりの家指定管理事業		
担当課	健康福祉課	担当係	福祉係
現状と課題	平成23年度からジェイエー長野会と指定管理に係る協定書を締結しており、利用者数は増加している。平成24年度からは指定特定相談支援事業所を立ち上げている。支援の質、支援体制、物理的空間の不自由さ（地域活動支援センター）、複合型施設での機能の不明確さが課題である。		
取組内容（見直し概要）	平成27年度中に行う指定管理者公募等までに、障がい者サービス全体の中で施設改修及び運営について検討していく。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討・見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	156 八千穂福祉センター管理事業		
担当課	健康福祉課	担当係	健康づくり係
現状と課題	シルバー人材センターの事務所が入り、日中・夜間の管理を委託している。保健室や健康健診など行政の活用が多い。しかし、施設が老朽化し、修繕費がかかる傾向にある。自動ドアやエレベーターの更新時期になっている。		
取組内容（見直し概要）	耐震診断を行い、その結果により平成27年度以降の方針を検討する。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	157 高野町共同畜舎		
担当課	産業振興課	担当係	農政係
現状と課題	施設の設置当初は目的があり公的必要性があったが、時代が変遷し、施設の公共性に対する住民意識の変化等を踏まえ、見直しを行う必要がある。		
取組内容（見直し概要）	期限を設けず譲渡する方向とし、検討していく。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	158 高野町共同園芸施設・久保田共同園芸施設		
担当課	産業振興課	担当係 農政係	
現状と課題	施設の設置当初は目的があり公的必要性があったが、時代が変遷し、施設の公共性に対する住民意識の変化等を踏まえ、見直しを行う必要がある。		
取組内容（見直し概要）	空いている施設については撤去して払い下げる方向とし、検討していく。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	159 四ッ谷食品加工施設		
担当課	産業振興課	担当係 農政係	
現状と課題	豆腐製造グループで食品営業許可をとっているため、他団体は使用できない。また、豆腐製造グループの経営悪化で利用率が低下している。施設等の老朽化が課題である。		
取組内容（見直し概要）	豆腐製造に限定した使い方を見直す。新たな特産品等の施設としての活用を検討する。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	160 花岡遺跡公園等管理事業		
担当課	教育委員会	担当係	生涯学習係
現状と課題	花岡遺跡、月見、桜町児童、余地ダム、愛宕、城山公園の維持管理で、経費は、地元等をお願いしている草刈委託料がほとんどである。不特定多数の方が使う公園として、町が費用負担しているが、町管理の公園が全て必要であるか、検討の余地はある。		
取組内容（見直し概要）	平成32年度までに、区交付金のあり方の見直しにあわせ、地元移管が可能であるか廃止を含めて検討していく。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	161 奥村土牛記念美術館事業		
担当課	教育委員会	担当係	生涯学習係
現状と課題	来館者が年々減少傾向にあり、それに伴い販売収入も減少している。建物の老朽化が激しく、美術館としての機能を維持するためには耐震化工事が必要であるが、それには莫大な費用がかかる。覚書により、展示等を継続するためには現在の施設でなくてはならない。		
取組内容（見直し概要）	美術館としての機能を保持し続けることは財政的に困難である。平成26年度から関係者と協議を始め、美術館及び美術品のあり方について検討し、平成32年度までに今後の方向性を決定する。建物の文化財としてのあり方は別途検討する必要がある。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	162 穂積グラウンド		
担当課	教育委員会	担当係	生涯学習係
現状と課題	利用率が低く、維持管理経費に対して2割の収入であるが、春先は消防団の練習場所となっている。		
取組内容（見直し概要）	平成28年度を目標に夜間照明を撤去し、グラウンドとしては使用しない方向とする。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	見直し	
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	163 松井グラウンド		
担当課	教育委員会	担当係	生涯学習係
現状と課題	利用者は関東第一高校のみであり、使用料収入はない。		
取組内容（見直し概要）	平成28年度を目標に、関東第一高校に維持管理を移管することとする。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	見直し	
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	164 海瀬社会体育館		
担当課	教育委員会	担当係	生涯学習係
現状と課題	利用率は高いが、築29年を経過し建物の老朽化が進んでおり、修繕には多くの費用がかかる。町全体で、いくつ体育館が必要であるか検討する必要がある。		
取組内容（見直し概要）	統合小中学校の体育館を含め、小中学校等全体の体育館の今後の利用について検討する中で、海瀬社会体育館のあり方について検討する。方針が決まるまでは大規模改修を行わない。		
目標	公共施設の利用・あり方や位置づけの見直しを行う。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】施設のあり方の検討を進める

活動計画	165 公共施設等のあり方検討		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	学校跡地施設等利用検討委員会から、平成25年3月に学校跡地施設等について提言がなされたが、行政内部での検討が進んでいないため、利活用に関する方向性が定まっていない。		
取組内容（見直し概要）	平成26年度中に、小中学校の跡地を含めた、公共施設全体のあり方に関する政策研究チームを立ち上げ、検討を開始する。		
目標	小中学校の跡地利用について検討する。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28		
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			